

令和8年度 大一小スタンダード《生活》

【登下校時】

- ・校帽をかぶる。
- ・決められた通学路を通り、広がらずに白線の内側を通る（校庭は必ずコンクリートのところを歩く）。
- ・登校時刻（8：00～8：10）を守る。
- ・登校後には、忘れ物を取りに家に帰らない。

【休み時間】

- ・運動遊びの時間は、校庭で遊ぶ。
- ・校庭で遊ぶときは、帽子をかぶる。（6月～9月）
- ・ボールけり遊びは、朝遊びと昼休みにする。
- ・1～3年生はプール側、4～6年生は体育館側のゴール。
- ・校舎の裏など、見えにくい場所に行かない。
- ・終わりの音楽やチャイムが流れたら、すぐに遊びをやめ、教室にもどる。
- ・タブレットは使用しない。
（学習で使う場合は、担任の先生の許可を得る。）

【放課後等】

- ・忘れ物を取りに来ない。どうしても必要な時はお家の人と一緒に、職員室に声をかけてから取りに行く。
- ・寄り道をしない。一度家に帰ってから遊びに行く。
- ・自転車は交通ルールを守って乗る。低学年はなるべくお家の人と一緒に乗る。
- ・公園などではマナーを守って遊ぶ。
- ・出かける時には、防犯ブザーを持つ。
- ・デパート・スーパー・映画館・ゲームセンターなどには子どもだけでは行かない。
- ・夏休みに登校する時も、校帽、運動靴を着用する。

【生活時】

- ・ろう下や階段は右側を静かに歩く。
- ・1年生は、学校で名札をつけて生活する。下校時は外して帰る。
- ・体育着は、週末に持ち帰り洗濯を行う。上ばきは、月末の週末に持ち帰り、洗う。
- ・下校時刻までに下校する。残る必要がある場合は担任の先生の許可を得て残る。
- ・ぬいだ上着を体に巻いて活動しない。
- ・体育の学習時に、タイツ・スパッツ等のはかかない。
長ズボン短パンの上からはく。（安全上、チャックなし、シンプルなもの、材質は綿が望ましい。）
- ・教室を移動して学習するとき（図工・音楽・少人数算数など）は、防災頭巾を持っていく。
- ・ランドセルの横のフックに物をぶらさげない。
（お守りは、ランドセルにしまう形で可。）
- ・コート、ジャンパー、マフラー、手袋、耳当て等は、室内で着用しない。（カイロは持ってこない。）
- ・ネッククーラーなどは、登下校時に使用する。

【職員室等の入室について】

- ・「失礼します。〇年〇組の〇〇です。（名前を言う）〇〇を返しにきました／取りにきました。〇〇先生はいらっしゃいますか。」（用件を伝え、担任の先生を呼ぶ）。⇒「ありがとうございました。失礼します。」

【その他】

- ・流しにある石けんで、雑巾を洗わない。
- ・習字の筆は家で洗い、流しでは洗わない。

おおいちしょう がくしゅう
大一小スタンダード 《学習》

※授業が始まる前にお手洗いを済ませます。授業中に、保健室やお手洗いに行くときは、必ず担任の先生の許可をもらいます。戻ってきたときには、担任の先生に知らせます。

がくしゅう はじ
【学習の始め】

- チャイムが鳴ったときには、座って待つ。
- すぐに学習できるように用具を準備して待つ。
- 姿勢を正しくして、全員であいさつをする。

すわ かた
【座り方】

- 上履きをきちんと履いて座る。
- 両足は机の下に入れ、床に付ける。

「ピン・ピタ・グー」

- ★背筋はピン！
- ★足の裏は床にピタ！
- ★おなかと机の間はグーをひとつ分空ける。

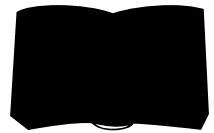


つか かた
【ノートの使い方】

- 指定されたノートを使う。
- 日付や学習のめあてを書く。
- めあては青、まとめは赤で囲む。



- 下敷きを敷いて書く。
- 定規を使って線を引く。
- 正しい鉛筆の持ち方で書く。



はつげん しかた はな かた
【発言の仕方・話し方】

- 指名されたら、「はい」と返事をして、静かに起立してから話す。
- 聞こえる声で、はっきりと話す。
- 丁寧な言葉遣いで話す。（「～です。」など）

はなし き かた
【話の聞き方】

- 先生や友達が話しているときは、だまって聞く。
- 自分の考えと比べながら聞く。

【話し方名人】
 あいてを見て
 いっしょうけんめい
 うんと口をあけて
 えがおで
 おわりまで話す



【聞き方名人】
 あいてを見て
 いっしょうけんめい
 うなずきながら
 えがおで
 おわりまで聞く



かてい
【家庭で】

- 毎日、きちんと家庭学習に取り組む。
- 家庭学習の目安は10分以上×学年。
- タブレットを充電しておく。



- 家の人に手紙を渡し、連絡帳を見せる。
- 忘れ物がないよう、前日に準備する。
- 宿題は、すぐにランドセルに入れる。
- 連絡帳や時間割を見て、準備をする。
- 鉛筆を毎日削って、筆箱にしまう。

大一小スタンダード《学習用具》

※全学年、基本形を基準とします。

※全ての持ち物に、学年・組・名前を必ず記入します。

※学習に必要なものは、持ってきません。学習の妨げとなる柄も避けましょう。

項目	イメージ	基本形 (低学年)	学年に応じて (中・高学年)
筆箱の中身		①鉛筆4～6本 (Bまたは2B) ・シャーペン、ロケットペン、カラーペンは不可。 ・毎日、家で削る。 ②赤・青鉛筆 ③消しゴム (本体にも名前が書ける色のもの) ④定規 (10～20cm程度で、透明なもの) ⑤名前ペン (黒の油性ペン、細字・極細が両方についているもの) ※筆箱はシンプルでかさばらないもの。	・HBも可。 ※筆箱は、シンプルでかさばらない袋でも可。  
机の中		●工具箱を使い、学習用具を整理する。 お泊りの箱 (左) → 学校に置いておくもの ・のり、はさみ、セロハンテープ、色鉛筆 もち帰りの箱 (右) → 毎日持ち帰るもの ・教科書、ノート、ドリル、筆箱、下敷きなど	●三角定規・コンパス・分度器を巾着袋に入れる。
机の上・横		●授業の前：教科書、ノート、下敷き、筆箱を出し、すぐに使えるように準備する。 ●授業の後：次の授業で使うものと入れ替える。 ●雑巾は、ひも付き洗濯ばさみを使って机の脚に巻き付けるようにしてとめておく。 ※安全のため、フックには物をなるべく掛けない。	
ロッカー・フック		●ランドセルは、留め具側を奥にして入れる。 ●校帽や上着は、ランドセルの中にする。 ●絵の具セット・タブレット・置き勉強教材などは、児童数やロッカーの数を考慮して学年で決める。 ●体育着、音楽バッグ、図工バッグ、上履き入れは、廊下のフックにかける。	●習字道具は、必要などきに持ってくる。使用後は持ち帰り、家で筆を洗う。
くつ箱		●くつは、つま先を奥にして、きちんとそろえて入れる。 ●うわばきには2か所に名前を書く。 (つま先のところに学年、組、姓名 かかとのところに姓のみ)	

※タブレットを使わないときは、机の上に置いたままにしない。
 机の中やロッカーの中に入れて、机のフックに掛けたりする。(学年でそろえる。)